

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2022年6月12日号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第8回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ヴァイオリン部門 2022.5.21(土)～6.5(日) ピアノ部門 2022.6.11(土)～2022.6.26(日)

第8回仙台国際音楽コンクール・ピアノ部門レポート
予選 第1日目 2022年6月11日(土)

庄司 美知子(ピアニスト・仙台国際音楽コンクール企画推進委員)

2022年6月11日(土)第8回仙台国際音楽コンクールピアノ部門が開幕しました。ヴァイオリン部門に引き続き、今日から6月26日(日)まで16日間にわたり熱演が繰り広げられます。今回のピアノの予備審査には世界各地より過去最多の438名の応募があり、その中から42名の方が予選へと進まれました(昨今の事情から最終的な登録の結果、13の国と地域から31名の方が予選に出場)。また、予選開始間際には、審査委員お二人が審査当日までに日本にお入りになれないという事態が起きたり、海外から参加のコンテストも飛行機の乗り換え、機種変更、経路変更などにより自宅を出てから36時間という長旅を強いられ、挙句の果てにはロストバゲージで荷物が届かず、予選前に衣装を買いに走るなどと、たくさんの受ける必要のないはずのストレスを抱えての参加となった方もいるそうです。多くの困難をも乗り越えて、今日からは音楽に没頭できるよう、私たち市民は温かい気持ちで支えて応援していきたいです!

さて、予選の課題は35分から40分のリサイタルプログラムを構成し演奏します。J.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、ブラームスの作品を1曲以上、なおかつ10分以上の演奏を含めるプログラミングが課せられます。このコンクールの大きな特徴は、「コンチェルトコンクール」とも言えること。ピアノ部門は予選こそソロリサイタルのプログラムを演奏しますが、セミファイナルでは、モーツァルトのピアノ協奏曲K450からK459、またはベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番、第2番の中から1曲を選曲し演奏します。

ヴァイオリンの方は、幼少期から協奏曲を学ぶことが多いのですが(リーディング、ザイツなどという子どものためのコンチェルトなどがありますね)、ピアノの方が協奏曲の勉強を始める時期は、音楽高校、大学と、専門の道へ進んでからという場合が多いのです。という意味でも、このコンクールは、ソロプログラムのほかに協奏曲を3曲準備しなければならない、かなり難易度の高いコンクールであると言えるでしょう。しかもセミファイナルもファイナルも、古典のモーツァルトまたはベートーヴェンの協奏曲が指定曲となっています。古典音楽の様式感をどのように表現できるかは、聴衆にとっても大変興味深いものとなります。

コンクール第1日目はさすがにどの方も手の内に入っている選曲でした。しかし、ピアノの演奏者は短時間で自分に合うピアノを選定し(今回はスタインウェイ、ヤマハ、カワイの楽器から選択)本番を迎えます。この条件はコンテストにとっては皆さん同じ条件ですので、まさに一発勝負です。手のうちに入っている曲とは言え、ステージで初めて出会う楽器にどうやって対峙し、自分の音楽を表現できるかにかかっていたように思いました。音を出した瞬間に自分の指先で出会った楽器をどのようにコントロールするかは、ソリストの耳がどれだけ研ぎ澄まされて使えるか、が大きな課題となるのでは…と思いつつ拝聴しました。皆さん弾くということに関しては、たくさんの努力を積み重ねられており、素晴らしい表現ができていると確信しています。この先、仙台国際音楽コンクールで評価の対象になるであろうことは、協奏曲を弾く際のオーケストラとのアンサンブル力が大きな試練となるでしょう。ソロプログラムを聴いた今日の感想はコンテストの「耳」にかかっていると感じたのが私の考えです。音量についてもそうであるし、特に和音を弾くときはその和音の中でも、どの音を響かせるか和音のバランスも耳で聴き分けてほしいと思いました。そしてもうひとつ、ハーモニー感をもって演奏することも大事です。これは今後のオーケストラとの共演にも大切な要素になるのではと思います。どのコンテストにも言えるのは、もっと音に色が欲しい、第1日目の感想です。これだけの大曲を弾ける若い方たちです。今後の演奏のためにも音を聴く、音を作る(コントロールする)ことも一緒に学んでいって欲しいと願いながら客席に1日身を置きました。明日からの2日目、3日目のステージを楽しみにしています。

(第2日目に続く)

♪コンクールの演奏をYouTubeでお楽しみいただけます。
第8回仙台国際音楽コンクールでは、両部門の予選から表彰式、ガラコンサートまでのライブ配信を4K60pで行っています。また演奏日の翌日から9月30日(金)まで期間限定でオンデマンド配信も行いますので、ぜひご視聴ください。

第8回仙台国際音楽コンクール公式サイト
https://simc.jp/8th_competition/
Facebook :@SendaiInternationalMusicCompetition
twitter :@sendai_simc



お問い合わせ先/公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: <https://simc.jp>